

# 広がる5Sの輪

足利5S学校ニュース


整理  
5S  
清掃  
清潔  
整頓

## 5Sが生み出す品質改善 小規模企業の5Sの取り組み!

足利流5S活動(整理、清掃、整頓、清潔、整頓)の普及に取り組み、足利5S学校(石井金吾校長/機石井機械製作所取締役会長)が所長に就任。足利市内を中心に中小小規模事業者への5S導入支援を推進している。

今号では、足利流5Sをスタートして成果をあげている(有)彩電工芸工業を紹介する。

**【会社概要】**  
**(有)彩電工芸**



代表取締役社長 石倉 喜久重  
所在地/足利市寿町18-3 連絡先/☎0284-44-2047  
業種/精密部品業 社員数/4名  
創立/1972年(昭和47年) 資本金/300万円

足利5S学校では、10月26日に足利市花園町の(株)テラトレーディングに設立、レギュラーコーヒの製造販売卸しを主とする。昭和63年2月、足利商工会議所常務に、各種コーヒの冷蔵・冷凍・常温商品も取り扱っている。世界各国工場見学会を行い16名が参加した。

同社は、昭和63年2月、足利市花園町の(株)テラトレーディングに設立、レギュラーコーヒの製造販売卸しを主とする。昭和63年2月、足利商工会議所常務に、各種コーヒの冷蔵・冷凍・常温商品も取り扱っている。世界各国工場見学会を行い16名が参加した。

「足利5S学校」との出会い、5Sネットワーキング工場見学会や足利商工会議所の5S相談に参加したことが始まり。3年前、独自で全社的に5S導入のキックオフをしたが、その後、なかなか目に見えた形での効果が得られないこともあり、仕切り直しするつもりで平成28年4月から始め、7期インストラクター養成研修の実践研修受入事業所に応募し再度、取り組みを始めた。

「5Sが得られる効果」の不要な資料はつくらない。今日は「不要な資料はつくらない」ということについて述べたい。足利5Sでは、資料をつくることよりも現場での業務(5S)に時間を掛けた方がよいということから、出来るだけ資料をつくらないようにしています。5Sに限らず、作った資料が全くと言ってよいほど使われない確率が非常に高いという事実が、作られた資料だけで終わってしまうもの、これだけやりましたというパフォーマンスタブのもの、誰も見ていないのに疑うことなかつつと作り続けているものなど、世の中には資料作りが山積みになっている現場が数多くあります。資料作りが山積みになっている現場は、作られた多くの紙は必要にならず、その中で、現場作業の進捗も追いついていない状態です。資料作りが山積みになっている現場は、作られた多くの紙は必要にならず、その中で、現場作業の進捗も追いついていない状態です。

**インストラクター活動事例**  
**(株)清田アルマイト**  
第3期インストラクター  
足利市借宿町1-5-13  
☎0284-71-2652  
清田 良大  
Tel: http://www.seida.co.jp/

Q1. 5Sを取り組み始めたきっかけは?  
大手得意先よりの受注が進むに連れて、品質管理などのレベルアップが急務となり、各得意先の工程管理方法と共通する5S活動をキックオフすることになりました。

Q2. どのような改善活動しましたか?  
キャビネットの扉を外し、中身の見える化を行った。さらに台車を作成し、簡単に移動・設置できるようにした。

Q3. 改善した結果は?  
の農園で収穫したコーヒ豆を厳選した、自社ブランド商品「アシエンターブル(農園の恵み)コーヒ」を足利工場で製造している。

Q4. 今後の5S活動の抱負は?  
既に作成済のイレックター台車等を再点検し、現状に則した形で、解体・修理・改造を行い、作業環境の改善を進めていきたいと思っています。

**改善事例**



得意先からは、生産現場の早期発見が出来た。5S活動は会社経営の基礎(相崎記)

たきつかけは、職場環境の劣悪さを得意先から指摘され、品質クレームやそれに伴う対応から納期遅れが顕在するようになったため。

まず、平成26年7月に自社で取り組みを始め、翌27年に足利5S学校の第6期インストラクター研修の受入実践職場に応募し、さらに進めることができた。

足利5S学校(石井金吾校長)では、工業用、医療用内視鏡カメラのシボリ、マスク、鏡使用ラベル印刷向け照準器を製造している。5Sを始め

得意先からは、生産現場の早期発見が出来た。5S活動は会社経営の基礎(相崎記)